



2009年11月4日

各位

会社名：株式会社ゼンショー
代表者名：代表取締役社長 小川 賢太郎
(コード番号 7550 東証第1部)
問合せ先：グループ財務部長 杉園 大貴
(TEL：03-5783-8818)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2009年5月13日の「平成21年3月期決算短信」にて公表いたしました2010年3月期第2四半期(2009年4月1日～2009年9月30日)の業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2010年3月期第2四半期(2009年4月1日～2009年9月30日)業績予想の修正 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	170,303	5,177	3,873	530	4.52円
今回修正予想(B)	162,330	6,778	6,206	2,823	24.48円
増減額(B-A)	△7,972	+1,601	+2,333	+2,292	-
増減率(%)	△4.7%	+30.9%	+60.2%	+432.0%	-
(参考) 前期実績 (2009年3月期第2四半期)	149,502	4,436	3,720	2,610	22.22円

2. 修正の理由

当第2四半期の営業利益・経常利益につきましては、売上高の減少によりマイナス影響を受けたものの、マス・マーチャンダイジング・システム(MMD)の更なる強化及びコストコントロールを図った結果、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

四半期純利益につきましては、経常利益の増加によるプラス影響の他、子会社である株式会社GMフーズを吸収合併したことに伴い、税効果会計を適用し繰延税金資産を約6億円計上したこと等により、前回予想を上回る見込みであります。

なお、当通期(2009年4月1日から2010年3月31日)の業績予想に修正はありません。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上